

「野村グローバルREITプレミアム(通貨選択型)」  
設定約1ヵ月後の運用経過と今後の運用方針について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2012年4月19日に設定しました、「野村グローバルREITプレミアム(通貨選択型)」(以下、ファンド)の同年5月21日現在の運用経過と、今後の運用方針についてお知らせします。

【運用経過】

ファンドが投資対象とするノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドVーグローバル・リート・プレミアムのREIT等組入比率は、設定当初から組入れを進めた結果、5月21日現在で92.1%となりました。

REIT等の配当利回り(米ドルヘッジ後)は3.5%であり、REITプレミアム戦略に関しては、カバー率52.9%に対し、プレミアム(年率)は4.3%となりました。市場の流動性等に留意しながら、慎重に組入れを進めた結果、ファンドの「ご参考資料・冊子(2012年3月)」に記載している2012年2月15日時点の参考ポートフォリオの配当利回り4.0%、カバー率83.0%、プレミアム5.6%よりも低くなっており、足下、欧州債務問題や世界経済の先行き不透明感を背景に、REIT等の価格変動が大きくなっていることから、プレミアム水準が高くなっており、REITプレミアム戦略を活用する機会が高まっています。このような環境下で、今後ファンドにおいてはカバー率を引き上げることで、プレミアムも増加することを想定しています。

以下は、ファンドが投資する、外国籍投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドVーグローバル・リート・プレミアム」の資産内容です。

資産内容(2012年5月21日現在)

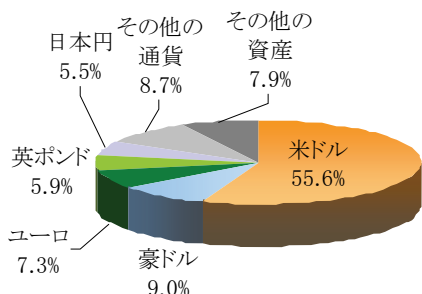
《ポートフォリオ特性値》

|                      |        |
|----------------------|--------|
| REIT等の配当利回り(米ドルヘッジ後) | 3.5%   |
| プレミアム(年率)            | 4.3%   |
| 平均行使価格               | 110.7% |
| 平均行使期間(日)            | 68.3   |
| カバー率                 | 52.9%  |
| REIT等の組入比率           | 92.1%  |

・左記のポートフォリオ特性値は、各副投資顧問会社のポートフォリオの特性値(カバー率、平均行使価格等)を、その組入比率で加重平均したものです(米ドル建て)。  
 ・REIT等の配当利回り:純資産に対する実績配当利回り  
 ・プレミアム(年率):純資産に対する年率調整後のプレミアム収入  
 ・平均行使価格:原資産価格(REIT等の価格)に対する平均権利行使価格  
 ・平均行使期間(日):権利行使日までの平均日数  
 ・カバー率:純資産に対するオプションのポジション  
 ※米ドル建て以外の資産に投資を行なった場合は、原則として対米ドルで為替ヘッジを行ないます。また、当該為替ヘッジでは、米ドルの金利がREITなど組入資産にかかる通貨の金利より低い場合は為替ヘッジコストが発生する場合があります。REIT等の配当利回りは、組入資産(現地通貨建て)の配当利回りに当該為替ヘッジから発生する為替ヘッジプレミアム/ヘッジコストを反映し、表示しています。

・プレミアム(年率)については、組入れたオプションの諸条件により、年率調整後のプレミアム収入が大きく変動する場合があります。

《通貨別配分比率(為替ヘッジ※前)》



※米ドル建て以外の資産に投資を行なった場合は、各副投資顧問会社が当該資産について、原則として対米ドルで為替ヘッジを行ないます。

《業種別配分比率》

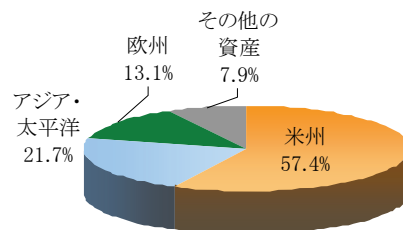
| 業種<br>(GICS分類を基にNFR&Tが分類) | 組入比率  |
|---------------------------|-------|
| REIT(リテール)                | 33.9% |
| REIT(オフィスビル)              | 14.1% |
| REIT(倉庫、ヘルスクア、レジャー等)      | 12.6% |
| REIT(分散型)                 | 11.7% |
| REIT(賃貸住宅)                | 10.8% |
| REIT(産業用施設)               | 3.8%  |
| 不動産開発会社                   | 1.3%  |
| 不動産運営会社                   | 1.0%  |
| 総合不動産会社                   | 0.6%  |
| その他の業種                    | 2.0%  |
| 合計                        | 92.1% |

・GICSとは、世界産業分類基準(Global Industry Classification Standard)を意味します。

・四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

出所:ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー、各副投資顧問会社およびBloombergのデータを基に、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーが算出しています。

《地域別配分比率》



・地域別配分比率は、発行体の上場市場や所在地、発行通貨等から、各副投資顧問会社が分類した比率を基に、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジーが算出しています。

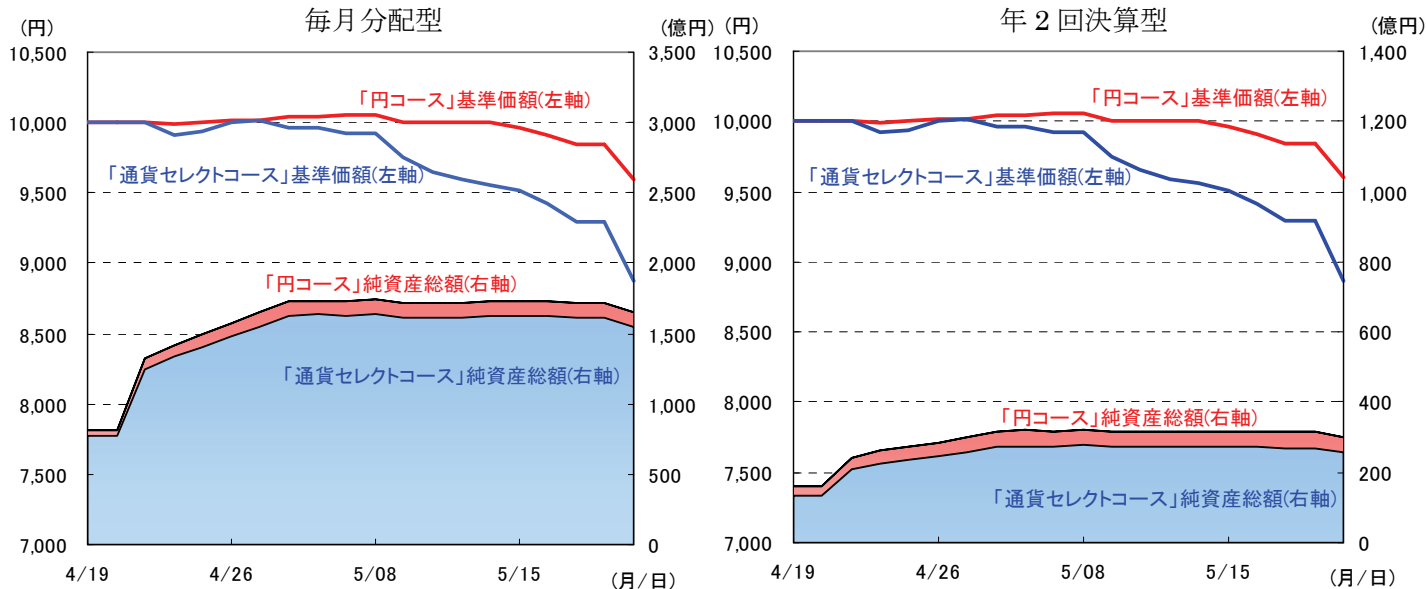
～上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。～

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

【ご参考資料】

ファンド設定来の基準価額と純資産総額の推移

期間:2012年4月19日(設定日)~2012年5月21日、日次



ファンドの初回決算は、毎月分配型が2012年6月7日、年2回決算型が2012年8月7日です。基準価額(分配金再投資)の表示はありません。

(2012年5月21日現在)

| 毎月分配型     |       |           | 年2回決算型    |       |         |
|-----------|-------|-----------|-----------|-------|---------|
| 円コース      | 基準価額  | 9,598円    | 円コース      | 基準価額  | 9,599円  |
|           | 純資産総額 | 103.5億円   |           | 純資産総額 | 44.6億円  |
| 通貨セレクトコース | 基準価額  | 8,871円    | 通貨セレクトコース | 基準価額  | 8,868円  |
|           | 純資産総額 | 1,543.4億円 |           | 純資産総額 | 257.3億円 |

設定来の基準価額の騰落率(2012年4月19日~5月21日)は以下のとおりです。

|                  |         |                   |         |
|------------------|---------|-------------------|---------|
| 円コース(毎月分配型)      | -4.02%  | 円コース(年2回決算型)      | -4.01%  |
| 通貨セレクトコース(毎月分配型) | -11.29% | 通貨セレクトコース(年2回決算型) | -11.32% |

~上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。~

【今後の運用方針】

欧州債務問題や世界経済の先行き不透明感といった懸念が払しょくされていないことから、REIT市場等においても短期的には投資家のリスク許容度に左右されやすい展開が続くと考えます。しかしながら、各国の中央銀行が緩和的な金融政策をとっていることに加え、米国経済指標の一部が改善していることから、中長期的な観点では、世界経済が緩やかながら成長を続けるものと考えます。また、世界的な金融政策の緩和を受け、REITの資金調達が可能となり、支払金利軽減や物件の追加取得を通じ、REITの収益力改善が期待されます。

当ファンドは、世界のREIT等へ投資することにより、高水準なインカムゲインの確保に加え、中長期的な信託財産の成長を目指します。また、保有するREIT等に対してコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得を目指す『REITプレミアム戦略』を活用し、更なる収益の獲得に努めて参ります。

今後とも「野村グローバルREITプレミアム(通貨選択型)」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

○ ファンドの特色



- 「野村グローバルREITプレミアム(通貨選択型)」は4本のファンド(2つのコース)から構成されています。
- 2つのコースは、「円コース」、「通貨セレクトコース」です。以下「各コース」といいます。各コースには、「毎月分配型」と「年2回決算型」があります。

1. 各コースは、世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されているREIT(不動産投資信託証券)等を実質的な主要投資対象<sup>\*1</sup>とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。なお、不動産関連の株式等にも投資する場合があります。

REIT等への投資に加えて、「REITプレミアム戦略」を実質的に活用し、さらなる収益の獲得を目指します。

<sup>\*1</sup>各コースは、世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT等を主要投資対象とする円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド V-グローバル・リート・プレミアム」および国内投資信託「野村マネーマザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、これらのファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

「REITプレミアム戦略」とは、保有する銘柄にかかるコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入<sup>\*2</sup>の獲得を目指す戦略をいいます。

<sup>\*2</sup> オプションを売った対価として受取る権利料のことを指します。

- 各コール・オプションの売却等は、市場環境等を考慮し、それぞれ異なるタイミングで行ないます。
  - 保有銘柄の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することを基本とします。この場合、保有口数(または保有株数)の一部または全部にかかるコール・オプションを売却します。
  - 同一の銘柄に対し条件の異なる複数のコール・オプションを売却する場合があります。
  - 各コール・オプションの満期時において、再度コール・オプションを売却する場合があります。この場合、コール・オプション条件は異なる可能性があります。
  - ファンドでは、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。
- \*なお、REIT等保有銘柄にかかるコール・オプションのほか、REIT等市場全体にかかるコール・オプションの売却等を行なう場合があります。(投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」の「その他の留意点」もご覧ください。)

2. 「野村グローバルREITプレミアム(通貨選択型)」は、投資する外国投資信託において為替ヘッジ手法の異なる2つのコース(「円コース」、「通貨セレクトコース」)から構成されています。

3. 「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間でスイッチングが可能です。分配頻度の異なる「毎月分配型」と「年2回決算型」の間でのスイッチングは行なえません。

◆「毎月分配型」は、年12回の毎決算時(原則、毎月7日(休業日の場合は翌営業日))に、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。初回決算日は、2012年6月7日となります。

◆「年2回決算型」は、年2回の毎決算時(原則、2月および8月の7日(休業日の場合は翌営業日))に、基準価額水準等を勘案して分配を行ないます。初回決算日は、2012年8月7日となります。

分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

4. 運用にあたっては、「野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(NFR&T)」に、投資信託証券の運用の指図に関する権限を委託します。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

○ 当ファンドの投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、REIT(不動産投資信託証券)および債券等を実質的に投資し、加えてオプション取引を活用しますので、当該REIT等の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該REITおよび当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化およびオプション価値の変動等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

ファンドのリスクは上記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

【ご参考資料】

○お申込みメモ

|  |   |  |
|--|---|--|
| ● 信託期間   | 平成29年8月7日まで（平成24年4月19日設定）   |  |
| ● 決算日および収益分配                                       |   |  |
| 【毎月分配型】  | 年12回の毎決算時（原則、毎月7日（休業日の場合は翌営業日）に、分配の方針に基づき分配します。   |  |
| * 初回決算日は、平成24年6月7日となります。                           |   |  |
| 【年2回決算型】   | 年2回の毎決算時（原則、2月および8月の7日（休業日の場合は翌営業日）に、分配の方針に基づき分配します。  |  |
| * 初回決算日は、平成24年8月7日となります。                           |   |  |
| ● ご購入時   | ● ご購入価額   | ご購入申込日の翌営業日の基準価額   |
|  | ● ご購入代金   | 原則、ご購入申込日から起算して7営業日までに販売会社にお支払いください。   |
|  | ● ご購入単位   | 一般コース：1万口以上1万口単位<br>（当初元本1口=1円）<br>自動けいぞく投資コース：1万円以上1円単位   |
| * 原則、ご購入後にコースの変更はできません。<br>* 詳しくは、野村証券にお問い合わせください。 |   |  |
| ● ご換金時   | ● ご換金価額   | ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額  |
|  | ● ご換金代金   | 原則、ご換金申込日から起算して7営業日目から販売会社にお支払いします。なお、有価証券の売却や売却代金の入金が遅延したとき等は、換金代金の支払いを延期する場合があります。   |
|  | ● ご換金制限   | 大口換金には制限を設ける場合があります。   |
| ● その他  | ● スイッチング  | 「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間でスイッチングが可能です。  |
|  | ● お申込不可日  | 販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。<br>・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所<br>・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行<br>・ルクセンブルクの銀行 |
| 課税関係   | 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。 |  |

※お申込みの際には投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。

○当ファンドに係る費用

（2012年5月現在）

|   |                 |                   |
|---|-----------------|-------------------|
| ● ご購入時手数料   |                 |                   |
| ご購入口数に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額<br><スイッチング時><br>各ファンドへのスイッチングによるご購入は、ご購入口数に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額                        |                 |                   |
| ご購入口数   | ご購入時手数料率        | スイッチング時手数料率       |
| 1億口未満   | 4.2% (税抜4.0%)   | 2.1% (税抜2.0%)     |
| 1億口以上3億口未満  | 2.1% (税抜2.0%)   | 1.05% (税抜1.0%)    |
| 3億口以上5億口未満  | 1.05% (税抜1.0%)  | 0.525% (税抜0.5%)   |
| 5億口以上   | 0.525% (税抜0.5%) | 0.2625% (税抜0.25%) |
| ● 運用管理費用（信託報酬）  |                 |                   |
| ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。  |                 |                   |
| ● 純資産総額に年0.924%（税抜年0.88%）の率を乗じて得た額  |                 |                   |
| ● 実質的にご負担いただく信託報酬率（信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値。なおファンドが実質的な投資対象とするREITは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示しておりません。） |                 |                   |
| 「円コース」：年1.874%程度（税込）  |                 |                   |
| 「通貨セレクトコース」：年2.024%程度*（税込）  |                 |                   |
| *純資産総額によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。  |                 |                   |
| ● その他の費用・手数料  |                 |                   |
| ファンドの保有期間中に、その都度かかります。<br>（運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。）   |                 |                   |
| ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料<br>・ファンドに関する租税、監査費用 等   |                 |                   |
| ● 信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）   |                 |                   |
| 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額  |                 |                   |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様はファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は

野村証券

商号：野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会：日本証券業協会／社団法人日本証券投資顧問業協会／  
一般社団法人金融先物取引業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：社団法人投資信託協会／  
社団法人日本証券投資顧問業協会

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので基準価額は変動します。したがって、ファンドは元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。